

第二回学年幹事会 議事録

日時：平成17年8月5日（金）18：30～20：00

場所：京橋区民会館

司会：当番幹事 31回生 上田栄治

1．会長候補推薦の件

当番学年幹事（司会者）である副会長上田栄治より、「上田雅夫会長のご逝去に伴い本学年幹事会にて後任会長を推薦したいので、学年幹事会で協議いただきたい」旨を申し述べて、学年幹事会の議題とした。

そのうえで「本年は、本来役員改選時期ではないが、緊急な事態であり、来年まで会長代行でいくのは会の運営にとり望ましくないし、せつかく来る10月の総会で後任を選任できる以上、この機会に後任の会長を推薦し総会で選任したい。後任会長の候補者については事前に副会長、事務局、会計監事などと事前に協議した結果、長年本会の維持運営に多大な功労があり、現在筆頭副会長として会運営の実務にあたっている8回生の横田智彰会員を推薦したい」旨を説明した。

引き続き「後任の会長の任期については、会則がこのような事態を想定して規定していないが、総会での推薦議案としては、これを前任会長の任期である来年総会終結のときまでとし、その他の役員（副会長、監査委員、顧問、事務局）は留任としたい」旨説明をし、出席学年幹事に諮ったところ満場異議なく横田会員を後任の会長候補として総会に推薦することを学年幹事会として承認可決した。

2．横田会員から推薦受諾についての挨拶

学年幹事会の推薦が決定して横田会員から挨拶があり、「上田会長にご不幸があり、自分としても戸惑っている状況である。副会長に推薦を受けたときも辞退したが、やむをえずお引き受けした次第である。今回も突然の事態で

あり、図らずもこのようなこととなってしまった。自分はこの同窓会に人一倍の情熱はもちあわせているつもりであり、会の発展のためにできる限りの努力は惜しまないつもりであり、今後も幹事会と協力してやっていきたい。」旨の挨拶を行った。

3．会報等の配布物の報告

(1) 会報

本年の会報の印刷ができあがったことから、学年幹事会に配布し、例年のレイアウトとの変更説明を行った。

例年招待恩師、本部会長、事務局、本校校長については、氏名のみの表示にとどまっていたが、古い卒業生には名前では出席される恩師がわからず出席意欲がわからないことから、会報に恩師の写真、在職の時期、卒業生の場合には卒業回数を掲載することとした。

編集サイドとしては「卒業生も年取ったが、先生も年取って、いい老人になっている。」というほのぼのした会報となって、良かったと思う。

(2) 返信用はがき

返信用はがきの裏面の記載欄も、例年より広くなるように配慮し、会へのメッセージを書きやすくしようと配慮した。

(3) ホームページ紹介文書

関東同窓会でホームページを開設して3年が経過したが、ホームページの存在が広く知られていないように思うので、再度告知するために配布物を例年より1枚多くして、広報を行うこととした。

「ヤフーなどの検索エンジンから、関東同窓会のホームページがなかなかスムーズに検索できないがどうしてか」という質問に対しては、ホームページ担当の学年幹事立居場会員から「ヤフーなどでの検索エンジンからの検索は可能なはずである」との回答であった。

昨年携帯電話からのアクセスも可能となっているので、そのことも告知して欲しかったとの意見が付された。

4. 総会準備のスケジュール・担当

総会準備に向けてスケジュールと担当者につき説明を行った。

- (1) 会報の発送 8月6日(土)

当番幹事である上田の事務所にて作業の予定

- (2) 第3回学年幹事会 9月16日(金)

総会会場でのスケジュール

出席者の見込みを確認する作業

- (3) 総会・恩師のお迎え(10名) 10月1日(金)

・(方法)

西武タクシー(時間貸し) 15人乗りマイクロバス 30,000円

お迎えする恩師等の員数による手間と費用を勘案すると、タクシーより利便性が高いと考える。

・(担当)

(11回)田口さん、(21回ほか)1名

お出迎えの担当は11回生の田口会員にお願いしていたが、出席恩師7名、本部会長、事務局、本校校長の総勢10名の参加となり、1名の引率では事実上苦勞が多いことが予想され、21回生から1名補助をお願いしたいと申し入れた。

- (4) 総会受付 31回生、21回生を中心に

5. 招待者の確定分

(恩師)

- (1) 上田 彰(数学) S52~H2
(2) 山本 武生(数学) S45~55
(3) 工木 武雄(保健体育) S41~56
(4) 丁畑 佐代(理科/生物) S50~H5
(5) 久米野 安俊(保健体育) S49~58

- (6) 増田 和夫(国語) S 37 ~ 54
(7) 本田 匡子(被服) S 17 ~ 23
(八高校長) 山田英利(高17回)
(八高同窓会会長) 徳永三幸(高4回)
(八高同窓会事務局長) 高瀬計征(高11回)

6. アトラクションの検討状況

物産展 (熊本館に依頼)

ビデオ・スライド ビデオ・DVD付テレビ(25型)

・映写機スクリーン

掲示物 ・ 昨年の総会の写真掲示

・ 八代の写真

・ 会報通信葉書メッセージの掲載

高齢出席者への花束

配布物 ・ 昨年の総会の写真?

抽選おみやげ ・ 彦一もなか(420*50=21,000)

・ メルシャン(お酒、宣伝用)

彦一神社の神輿、はっぴ借出

その他

7. 会則改定の検討

本会の会則は、今回のように会長、副会長に事故・不幸があった場合に適切な規定がないこと、役員の推薦方法が不便なこと、役員の任務に明確な規定がないことなど、実務的にみて全面的な見直しが必要と考えるので、次回の総会で改定をしたい。

8 来年の当番学年幹事

来年の当番学年幹事が不在であり、今後來年の総会担当を22回生で行なう

か検討したい。

9．会員候補の選出についての意見

- (1) 学年幹事から会長候補の推薦にいたる過程が明確でないなどの意見があった。

これに対し副会長上田から、「前任会長の人選にあたっては、当時の内田前会長の急な辞意を受けて、急遽当時の副会長ほか候補者の人選と意向打診などの交渉にあたり会長候補者の絞込みを行なった経緯があるが、正式に学年幹事会で承認を得て総会で選出したのであり、手続的に不明朗さはなかったと認識している。」と説明した。

- (2) 一部の会員から会長候補者の絞込みについて「挨拶がなかった」旨の指摘があるとの指摘があった。

これに対し事務局長の中村から、「そういう指摘があったことは知っているが、同窓会としての会長の選出過程で、特定の会員に個人的に挨拶をして了解をとるべき必要性があるという認識はなかったし、そういう問題ではない。」旨回答した。

- (3) 会長候補の選出にあたっては、やりたい人の立候補なども認めるべきであるとの意見が出された。

これに対し、副会長上田は「学年幹事会は限られた会員が参加しているに過ぎず、その中で立候補によって会長選出をすると必然的に人材が限定されることを意味し、広く人材を求めるという発想からは反対となるので、望ましいとは考えない。この点については、会則の改定と関連して明確にしたい。」と回答した。

以上